

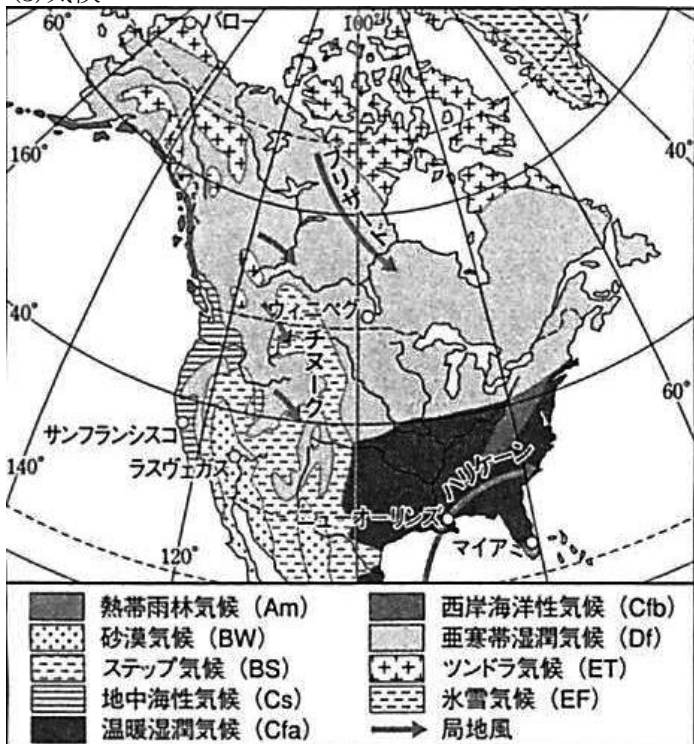
地誌 第30回 「アングロアメリカ地誌(1) ～自然と人口～」

○今回のポイント

1. 広大な国土と自然

多様な自然環境

- (1)面積…[①] km²、日本の約 25 倍。熱帯から寒帯、乾燥地域から湿潤地域まで多様な自然。
 (2)地形…[②] 山脈(新期造山帯) - 中央平原 - 五大湖 - [③] 山脈(古期造山帯)
 (3)気候



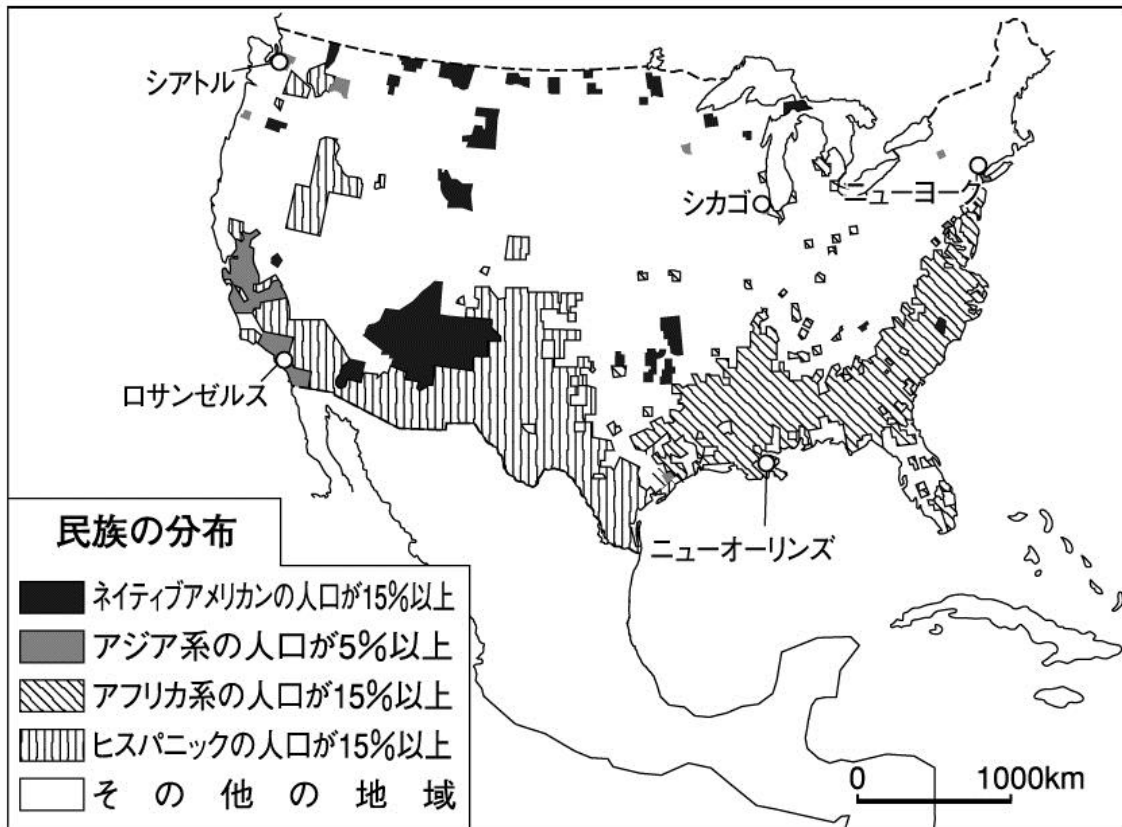
- a. [④] 線に線を引け!!
 << [⑤] >> - 100 度 - << [⑥] >>
 b. 五大湖周辺… [⑦], タイガ、冬にはブリザード
 c. 大西洋岸～メキシコ湾岸… [⑧], フロリダ半島には熱帯モンスーン気候。夏にハリケーン。
 d. 中央平原…年降水量は東から西に向かって減少。植生は森林から [⑨] へ変化する。
 e. 太平洋岸…偏西風や海流の影響 ⇒ [⑩] や [⑪]

2. 移民の国

アメリカ合衆国の発展と移民

- (1)大西洋岸の植民地… [⑫] の移民が建設。建国と発展の原動力となる。
 (2)開拓前線 [⑬]
 ・開拓民は家族ごとに小規模農場経営
 ・ [⑭] …アメリカやカナダで行われた公有地を分割する制度。格子状の道路網を持つ。東西南北に直交する道路、方形状の農場が一般的になる。
 ・ [⑮] …開拓民が 5 年間定住して開墾した場合、連邦政府から 160 エーカーの公有地を無償で獲得できる制度。南北戦争の時、リンカーンがアメリカ北部の支持を得るために実施。自作農を育成する結果となった。
 ・ [⑯] …北アメリカの先住民のことで、アメリカインディアンのほかにエスキモーも含まれる。アメリカの開拓に伴い、西の不毛な土地へ追いやられる。
 (3) [⑰] …White・Anglo-Saxon・Protestant ⇒政治・経済・文化の発展に大きな役割
 (4) [⑱] アメリカ人…黒人奴隷貿易でアメリカに連れてこられる。
 (5) [⑲] …ラテンアメリカ系のスペイン語を話す住民。
 (6)1960 年代移民法改正…70 年代から [⑳], ラテンアメリカからの移民が増加。

地域によって異なる民族構成 ※移民の流入経路や国内の人口移動を反映して、住民の構成には地域差。



- (1)アフリカ系黒人…南部の奴隷労働力に依存した[②]農業のために連れてこられる。アフリカ系の黒人は、労働力不足の北部や WW II 中に軍需産業が発展した太平洋岸に移住する者もいた。
- (2)ヒスパニック…[②]やカリブ海諸国に近いフロリダ半島
- (3)アジア系移民…[③]地域に中・韓・インド・フィリピンの移民が集中。

台頭するヒスパニック

- (1)アメリカ合衆国の 2000 年国勢調査 … ヒスパニック 15.4%、アフリカ系 12.2%
 ⇒ ヒスパニック系の婚姻による人口増と近年の新たな人口流入のため
- (2)[④]、サービス業、建設労働などの[⑤]に従事
 ⇒ テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、食生活、音楽、年中行事などラテンアメリカ的な生活・文化の影響大
- (3)ヒスパニックはアフリカ系よりも政治的関心が強く、人口増加により発言力も増大

多民族社会の課題

- (1)[⑥]の風潮
 ・アメリカは移民を受け入れる一方で、少数派集団に対して差別や偏見がある。
- (2)[⑦]
 ・アフリカ系アメリカ人に強い差別 ⇒ 1960 年代公民権運動 ⇒1964 年公民権法
 ・キング牧師や、マルコム X などの運動
- (3)[⑧]に向けて
 ・アメリカ社会を構成する多様な集団が、お互いの文化的な伝統を尊重しながらいかに共生していくか。